令和６年度ＬＩＮＥ相談事業「ひとりで悩まないで＠長野」業務委託選定基準

	審査基準	視　　点	設　　問
1	LINE相談業務に対する基本的な考え方について	◇LINE相談業務に対する理解は十分か。	◇LINE相談業務についての基本的な考え方、また、特に重点をおいて取り組む内容についてA4判1枚にまとめてください。 〔様式4〕
2	ＬＩＮＥ相談「ピア・デイ」の実施について	◇相談対応する大学生等への研修指導及びシステム装置の整備は十分か。	◇心理学を専攻し長野県内に在住する大学生等が相談に対応する「ピア・デイ」の実施において、委託者が配置した大学生等に対し、適切な相談対応を行うために必要な研修の実施及び、業務時間中の指導・助言の取り組みの内容や、相談対応に要する環境整備及びシステム装置について、A4判1枚にまとめてください。〔様式5〕
3	事業の実施体制について	◇業務体制は、業務に十分の人数を確保されているか。 ◇業務責任者を中心とした指揮命令系統がとれているか。	◇受託管理責任者、業務責任者、副業務責任者の配置体制（資格の有無、雇用形態、採用計画等）、時間ごとの人員配置、業務実施のための組織図について記載してください。 ◇また、欠員の場合の対応や、代替体制について記入してください。〔様式6-1・2〕
4	事業の実施方法・開設日について	◇LINE相談業務をするにあたり、システムの設定や相談対応等、適切な方法をとっているか。	◇LINE相談業務を行う場所、設備、システム等は適切に確保されているか記入してください。 ◇また、相談対応が適切に行われるための創意・工夫について記入してください。〔様式7〕
		◇仕様書記載の実施日程で開設することができるか。	◇相談開設日は、「仕様書」記載(仕様書　5業務概要(2)実施日程)のとおり実施することが可能であるか、実施の可能性について記入してください。〔様式7〕
5	危機管理体制について	◇緊急連絡体制が整備され、LINE相談業務に対する理解は十分か。	◇危機管理に対する考え方、チェック体制、管理体制などを具体的に記入してください。 ◇LINE相談業務でのトラブル防止の方策、本県の「情報資産等取扱特記事項」を踏まえて、個人情報等の漏洩を防止するための具体的な方策について提案してください。 ◇LINE相談業務で苦情が発生した場合の対応と連絡体制について記入してくだい。 ◇災害等により、職員が出勤できなくなった場合の対応について、記入してください。〔様式8〕
6	従事者への教育研修体制について	◇研修等は、従業員のスキルアップ等が図られる内容となっているか。	◇相談員への教育・研修計画、人材育成について、時期・内容・実施方法等がわかるよう記載してください。 〔様式9〕
7	業務履行の確実性について	◇契約の相手として適切か。 ◇受託実績のある業務は、「ひとりで悩まないで＠長野」と類似のものか。	◇児童生徒を対象とする、LINEを活用した双方向の文字情報等による相談について、過去3年間に都道府県又は政令指定都市との 12 カ月以上継続した業務の実績(3回以上)について記入してください。〔様式 10〕
8	費用の妥当性について	◇見積額は提案内容に沿った妥当なものになっているか。経済性を重視したものになっているか。	◇見積書と積算内容 〔様式 11〕